

令和8年度 第4回 県政モニター調査結果

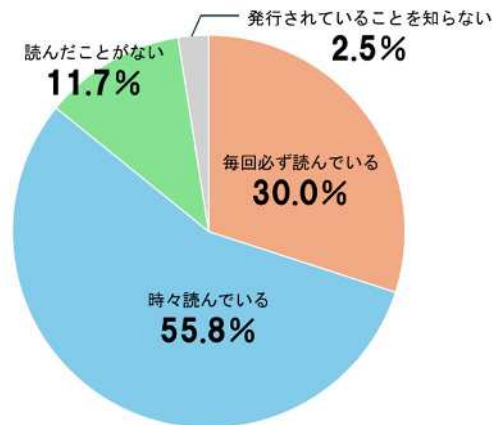
議会事務局政務調査課
(TEL099-286-5043)

- テーマ 県議会広報媒体（広報紙・テレビ）について
- 調査目的 県議会広報紙及びテレビ番組作成の参考とするため。
- 実施期間 令和8年7月
- 調査対象者 200人
- 回答者 120人（60.0%）

注：各構成比は四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

問1 「かごしま県議会だより」をどの程度読んでいますか。

回 答	回答数 (人)	構成比 (%)
毎回必ず読んでいる	36	30.0
時々読んでいる	67	55.8
読んだことがない	14	11.7
「県議会だより」が発行されていることを知らない	3	2.5



問2 「かごしま県議会だより」83号（令和8年5月発行）、82号（令和7年12月発行）について、どのような記事に興味を持ちましたか。（複数回答可）

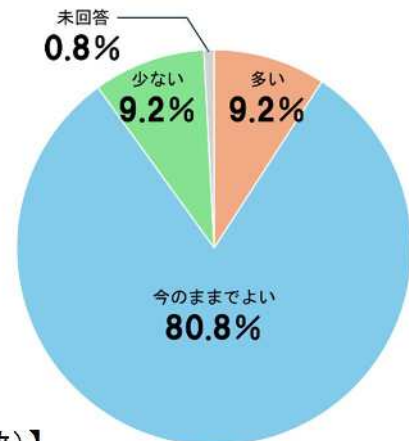
回 答	回答数 (人)
議員提案による条例制定	33
知事への政策提言	44
令和8年第1回定例会の概要	10
委員会構成決まる	32
あなたのそばで県議会の開催	37
県議会この1年	42
常任委員会活動レポート	22
提言・要望活動	39
議員連盟の活動状況	21
令和7年定例会を振り返る	10



問3 「かごしま県議会だより」は年2回（5月、12月）発行していますが、どう思いますか。

回 答	回答数 (人)	構成比 (%)
多い	11	9.2
今のままでよい	97	80.8
少ない	11	9.2

※未回答：1人



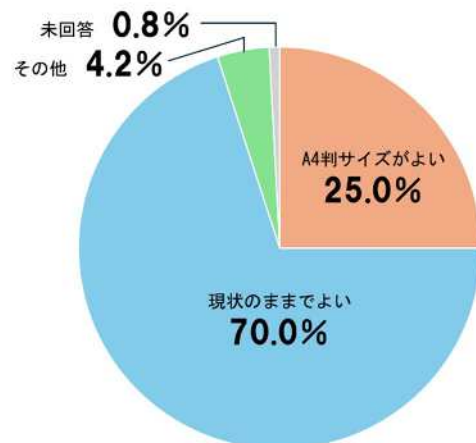
【「少ない」と回答した方の御意見（適当な発行回数）】

3回：1人、3～4回：2人、4回（定例会毎、議会毎）：6人、
6回：1人、12回（毎月）：1人

問4 「かごしま県議会だより」は、タブロイド判（新聞紙の半分）のサイズで発行していますが、どう思われますか。

回 答	回答数 (人)	構成比 (%)
現状より小さい A4 判サイズがよい	30	25.0
現状のままでよい	84	70.0
その他	5	4.2

※未回答者：1人

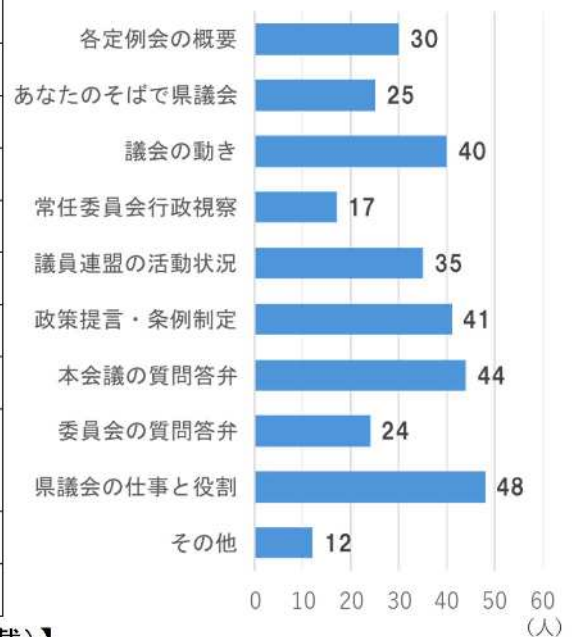


【「その他」と回答した方の御意見】

- ・市町村の広報紙同様、冊子の方が読みやすい
- ・紙発行の廃止、削減
- ・SNS、インターネット配信にする

問5 充実させてほしい記事又は新たに掲載してほしい記事は何ですか。（複数回答可）

回 答	回答数 (人)
各定例会の概要	30
あなたのそばで県議会	25
議会の動き	40
常任委員会行政視察	17
議員連盟の活動状況	35
政策提言・条例制定	41
本会議における質問答弁	44
常任委員会、特別委員会における質問答弁	24
県議会の仕事と役割	48
その他	12

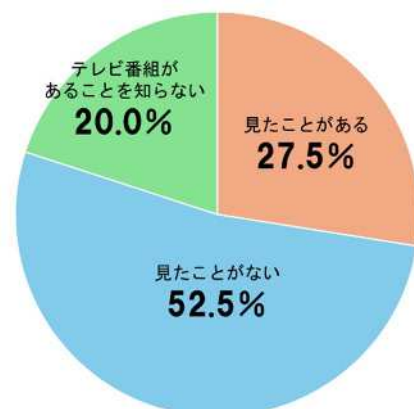


【「その他」と回答した方の御意見（一部掲載）】

- ・ 議員の提案数や出席率
- ・ 議員インタビュー
- ・ 県民に役立つ情報
- ・ 全ての県民の声、県議の趣味
- ・ 議会に対する県民の声
- ・ 現在地球が抱える環境問題を現議会としてどのようにとらえているのか、その取り組みと対策について
- ・ 議員の方と市民が交流できるイベント情報欄
- ・ 議員が日頃どんなことをしているのか？人となり

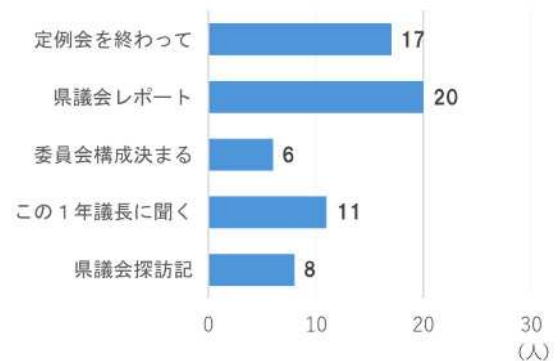
問6 これまでに県議会広報テレビ番組を見たことがありますか。（インターネットでの録画配信の視聴も含む。）

回 答	回答数 (人)	構成比 (%)
見たことがある	33	27.5
見たことがない	63	52.5
県議会広報テレビ番組があることを知らない	24	20.0



問7 (問6で「見たことがある」と回答した方のみ) これまでに見たことがあるテレビ番組は何ですか。(複数回答可)

回 答	回答数 (人)
定例会を終わって (年4回)	17
県議会レポート (年2回)	20
委員会構成決まる (年1回)	6
この1年議長に聞く (年1回)	11
県議会探訪記 (年1回)	8



【視聴したテレビ番組の感想】

(1) 定例会を終わって (複数回答可)

回 答	回答数 (人)
分かりやすい	4
県議会に対する興味・関心が深まった	7
県議会の活動等について理解できた	8
分かりにくい、内容が難しい	2
その他	1

【「その他」と回答した方の回答】

- ・議員の話す情報量が多すぎて、早すぎる。県民がわかるように、わかりやすく話してほしい。

(2) 県議会レポート (複数回答可)

回 答	回答数 (人)
分かりやすい	5
県議会に対する興味・関心が深まった	10
県議会の活動等について理解できた	11
分かりにくい、内容が難しい	2
その他	0

(3) 委員会構成決まる（複数回答可）

回 答	回答数 (人)
分かりやすい	1
県議会に対する興味・関心が深まった	3
県議会の活動等について理解できた	4
分かりにくい、内容が難しい	1
その他	0

(4) この１年議長に聞く（複数回答可）

回 答	回答数 (人)
分かりやすい	2
県議会に対する興味・関心が深まった	5
県議会の活動等について理解できた	7
分かりにくい、内容が難しい	2
その他	0

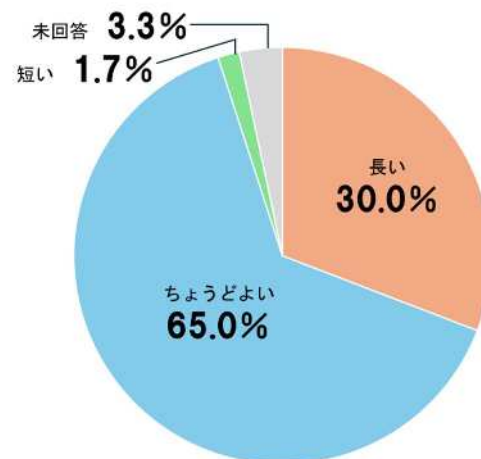
(5) 県議会探訪記（複数回答可）

回 答	回答数 (人)
分かりやすい	3
県議会に対する興味・関心が深まった	4
県議会の活動等について理解できた	3
分かりにくい、内容が難しい	1
その他	0

問8 テレビ番組の長さ（1番組30分）についてどう感じますか。

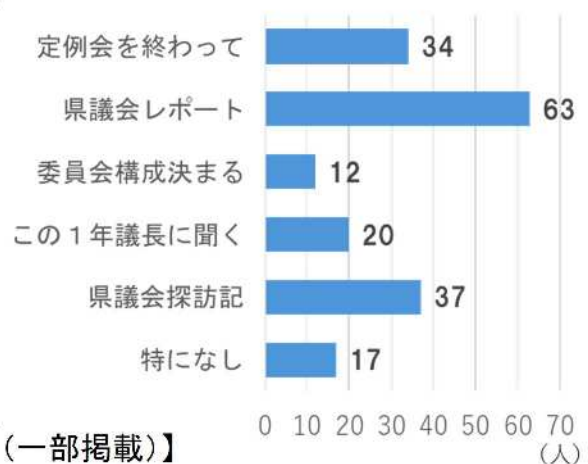
回 答	回答数 (人)	構成比 (%)
長い	36	30.0
ちょうどよい	78	65.0
短い	2	1.7

※未回答：4人



問9 今後も引き続き見たいと思う（又は今後見てみたいと思う）テレビ番組はどれですか。（複数回答可）

回 答	回答数 (人)
定例会を終わって	34
県議会レポート	63
委員会構成決まる	12
この1年議長に聞く	20
県議会探訪記	37
特になし	17

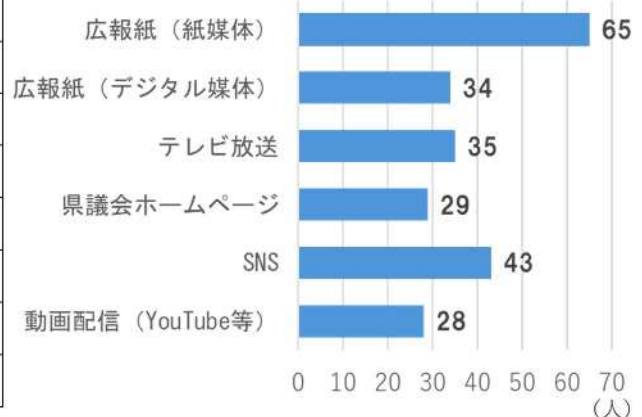


【「特になし」と回答された方の御意見（一部掲載）】

- ・視聴できる時間に観ないから
- ・テレビを観る暇がない
- ・テレビ自体をあまり見ていないし、興味のあるものは録画して視聴している。
広告等と同じくスキップしている。
- ・関心がない

問10 県議会の情報をどのような方法で得たいですか。（複数回答可）

回 答	回答数 (人)
広報紙（紙媒体）	65
広報紙（デジタル媒体）	34
テレビ放送	35
県議会ホームページ	29
SNS	43
動画配信（YouTube等）	28
その他	0



問 11 広報紙「かごしま県議会だより」や広報テレビ番組に関して、御意見・御感想、その他お気づきのことがあれば、お聞かせください。（一部掲載）

【広報の方法（媒体）に関する御意見等】

- 重要な役割を担っているとは思いますが、情報を得にくい。
- もっと身近に活動している様子を知らせてほしい。
- 広報誌やTV番組で県議会の情報を見る層は少ないのでは。少ない層に向けて費用をかけるより、費用のかからない SNS 等の方法で関心のある層に届けてほしい。
- 媒体より SNS の方が情報が入ってきやすいと思う。文字も多くなく、要点をまとめる感じで隙間時間にサクッと読める感じがいいと思います。
- 県民は自分が関心あることや興味のある事に情報を求めるから、紙ベースの媒体で提供できる効果は低い。関心が有れば詳細な情報に興味を深める。その受け皿になるツール仕組みが必要です。テレビや紙ベースの一方通行の情報発信は必要としていない。
- 各県内のニュース番組等で放送してほしい。単体番組（広報テレビ）では、視聴できる人が限られていると思う。
- 今まで通り広報紙を活用したいです。
- 私はデジタル媒体については疎いので、広報紙、テレビ媒体はありがたいです。
- 広報テレビ番組の放送日と時間をInstagramでもアップしてほしいです。
- YouTube 放送

【テレビ番組又は広報紙の内容に関する御意見等】

- とてもわかり易く良い内容だと思います。ぜひ地方議会が活発に活動知っていることを今後も周知してください。
- 県の発展向上の為に、県議会での取り組みの内容を分かりやすく伝えてもらいたいです。
- 市議会より範囲が広いため、関心の薄いものが多い。
- 内容が希薄に感じる。県政には色々課題が山積しているが、もっと掘り下げた内容を期待します。
- 県議会の活動や議員の取組をもっと身近に感じられる内容にしてほしい。何をしているのかです。

（広報紙）

- 今の凝縮された記事で充分です。読みやすいです。
- メッセージに必ず写真がついているのは最高。画像が大事。（空気が読める。）
- 透明性は十分あればありがたいと思っています。あと誰もがわかりやすく読みやすい、伝わりやすい内容を期待しております。
- 県議会の動きを伝えるという意味では、現状として十分であると思う。ただ多くの

県民が読むような一般的な内容ではないので、県民全体をターゲットとするなら、工夫できるのがあるのかなど。個人的には目についたら読む程度なので、そこまで読みやすくすることもないとは考えています。

- 県議会に合わせて発行しているのかもしれないが、議会と議会の間も、定期的に発行してほしい。その間は、様々な議員活動や問題点を上げてもらいたい。
- 県議会に興味のない若者も気になるような見出しを考えて欲しい。縦書き横書きを駆使し、情報がぎっしり詰まった見やすいレイアウトになっている。
- 内容が真面目だから、仕方ないのかもしれないが「うまくまとまっている」という印象で、馴染みのない世代に「県政」ってこんなことしてるんだ！と読ませようとするデザインには感じられない。
- 現状の広報のあり方は、極めて形式的かつ無機質であり、県民の政治参加意識を喚起するという本来の目的を十分に果たしていると言い難い。議員たちが日々どのような活動を行っているのか、その「県議の動きが見えない」のである。具体的には、毎回の広報において、県議会議員一人ひとりに焦点を当てた「詳細なインタビュー記事・特集コーナー」を常設することを強く提案する。

（テレビ）

- 時間の制約があると思うが、TV 番組については、もっとわかりやすくして欲しい。
- インフルエンサーを利用したり若者向けの、こんな県政報告番組みたことない！と SNS でバズり注目されるくらい冒険した内容のものにチャレンジしてみてもどうだろうか。

【その他】

- 地域住民が参加する議会を沢山載せて頂きありがとうございます。引き続き子供達が参加出来る場を設けて頂きたい。
- 世間の方は、選挙にしかたなく行き投票する方も多い。そういう人たちが、当選後、どういう働きをしてくれているかをちゃんと示してほしい。国会ですら、時間が勿体ないやりとりがあるので、県になるとなおさらのような気がする。
- 鹿児島は離島等も含めて広大だと感じます。県民である事に一丸となれる魅力あることを発信して欲しいです。
- 県民としてこのような広報活動を知り、自分のすべきことを確認するべき。
- あまり興味を持つ機会がなかったのですが、これからは気にしてみたいと思います。
- いろんな鹿児島県議会の情報が紹介されて勉強になりました。これからも期待しています。